

提言

～温室効果ガスの長期大幅削減と経済・社会的課題の同時解決に向けて～

本提言は、我が国が直面する温室効果ガスの大幅削減と構造的な経済的・社会的課題の同時解決を目指すための中長期的な戦略を議論し、その結果を取りまとめたものである。

気候変動長期戦略懇談会

平成 28 年 2 月 26 日

気候変動長期戦略懇談会

委員名簿

(敬称略、五十音順、◎座長)

氏名	所属・職名
浅野 直人	福岡大学 名誉教授
伊藤 元重	東京大学大学院経済学研究科 教授
◎大西 隆	豊橋技術科学大学 学長
川口 順子	明治大学 国際総合研究所 特任教授
住 明正	国立研究開発法人国立環境研究所 理事長
安井 至	一般財団法人持続性推進機構 理事長

<開催経過>

第1回 (平成27年10月11日)

- ① 2050年を見据えた温室効果ガスの大幅削減について
- ② 我が国の経済・社会の課題について
- ③ 気候変動問題と我が国の経済・社会の課題の同時解決に向けて

第2回 (平成27年10月25日)

- ① 第1回の議論のまとめと第2回のテーマについて
- ② 経済と気候変動対策の関係について
- ③ 外交と気候変動対策の関係について

第3回 (平成27年11月29日)

- ① これまでの議論のまとめと今後の方向について
- ② 自然電力株式会社からの話題提供
- ③ 経済・社会と気候変動対策の関係について
- ④ 外交と気候変動対策の関係について

第4回 (平成27年12月17日)

- ① 2050年80%削減の技術的イメージ (安井先生紹介)
- ② 外交と気候変動対策の関係について (COP21の結果報告等)
- ③ 懇談会提言書骨子 (案) について

第5回 (平成28年1月30日)

- ① 提言案について

目次

はじめに.....	3
第1章 気候変動に関する科学的知見と国際的なコンセンサス.....	4
1. 気候変動に関する科学的知見.....	4
(1) 気候システムに対する人為的影響.....	4
(2) 「温室効果ガス排出ゼロ」の必要性.....	4
2. 国際社会のコンセンサスと我が国の温室効果ガス削減目標.....	5
(1) 国際社会のコンセンサス.....	5
(2) 我が国の温室効果ガス削減目標.....	7
第2章 温室効果ガスの長期大幅削減の道筋.....	9
1. 2050年80%削減が実現した社会の絵姿.....	9
(1) 2050年80%削減社会の方向性.....	9
(2) 2050年80%削減の具体的な絵姿.....	11
2. 2050年80%削減の絵姿の実現に向けた道筋（時間軸）.....	14
(1) 累積排出量の低減.....	14
(2) ロックインと削減効果の発現期間.....	14
(3) 過渡的な対策と長期的な対策.....	15
(4) 不確実性への対応.....	15
3. 2050年80%削減の絵姿の実現のための社会構造のイノベーション.....	15
(1) 技術イノベーション.....	16
(2) 社会システムイノベーション.....	16
(3) ライフスタイルイノベーション.....	16
第3章 我が国の経済・社会的課題とその解決の方向性.....	18
1. 我が国の経済・社会的課題.....	18
(1) 人口減少・高齢化社会.....	18
(2) 経済の低成長.....	19
(3) 国際競争力の低下.....	20
(4) 社会的課題.....	21
(5) 地方の課題.....	21
(6) 国際社会における課題.....	22
2. 経済・社会的課題の解決の方向性.....	23
(1) 人口減少・高齢化時代への適応.....	23
(2) 国際競争力の強化.....	24
(3) 国益としての世界の安定の確保と国際社会から尊敬される存在へ.....	25
第4章 気候変動問題と経済・社会的課題の同時解決に向けて.....	26
1. 気候変動問題と経済・社会的課題の同時解決の可能性.....	26
(1) 環境・経済・社会の統合的向上の可能性.....	26

(2) 気候変動対策と経済との関係.....	27
(3) 気候変動対策と地方創生との関係.....	30
(4) 気候変動対策と社会との関係.....	33
(5) 気候変動対策と国際関係.....	34
(6) 国際社会の動向.....	34
2. 気候変動問題と経済・社会的課題の同時解決に向けて～社会構造のイノベーションとそれを導く具体的な施策の例～	35
(1) 巨大な新市場の創出をもたらす「グリーン新市場の創造」と量ではなく質で稼ぐ「環境価値をてことした経済の高付加価値化」	36
(2) 足腰強い地域経済を構築し多様で魅力的な地域を育てる「地方創生」	41
(3) 気候安全保障を通じた「国益の確保」と新たな環境日本ブランドの構築を通じた「国際的尊敬」の獲得.....	44
(4) 長期戦略の策定と実施	46
おわりに.....	47